

薬物依存の理解と援助

— 《故意に自分の健康を害する》症候群—

近年、シンナー・大麻・MDMAなどの脱法ドラッグや、市販薬および処方薬など新たな依存性薬物の乱用・依存が問題となっています。また、若年層への拡大も深刻な社会問題となっています。

薬物をとりまく現状と正しい知識を習得し、薬物依存についての理解を深める機会としたいと考えます。

日時：平成19年9月20日(木)
10:00～12:00

講師：国立精神・神経センター
精神保健研究所 松本俊彦

場所：滋賀県立精神保健福祉センター
(裏面参照)1階 研修室

参加費：無料

申込：FAX、郵送にて下記まで別紙申込書
によりお申し込みください。

(19年9月10日(月)×切)

対象：県内関係機関における従事者

講師プロフィール

神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学医学部付属病院などを経て平成16年より国立精神・神経センターにて活躍されています。

他にも、厚生労働省医薬食品局麻薬課薬物依存家族教本編集委員や、東京地方裁判所登録精神保健判定医など幅広く社会的活動もされています。

著書には、今回の講演と同じタイトルの本や、「改訂第3版精神保健福祉士養成セミナー第1巻 精神医学」「犯罪と非行の心理学」「思春期臨床の考え方・進め方—新たなる視点・新たなるアプローチ」などがあり、「自傷行為治療ガイド」などの翻訳もされています。

◆問い合わせ・連絡先◆

〒525-0072

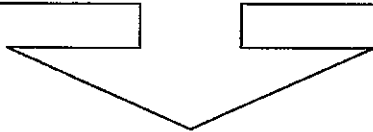
草津市笠山8丁目4番25号
滋賀県立精神保健福祉センター

TEL)077-567-5010

FAX)077-567-5033

交通案内

- ◆JR瀬田駅から◆
 - * バス(滋賀医大方面行き)
大学病院前下車 徒歩10分
歯科技工士専門学校前下車 徒歩5分
 - * タクシー 約15分
- ◆JR南草津駅から◆
 - * バス(草津養護学校行き)
総合福祉センター前下車 徒歩1分
 - * タクシー 約10分
- ◆名神高速道路◆
 - * 草津・田上インターチェンジから 約5分



(●印は信号です)

